

かみさま 神様の 声に

みみ 耳を かたむける

サムエル記上 第3章より

聖書には、神様の宮で預言者エリと いっしょに くらしていた、サムエルという 男の子のお話があります。ある夜、サムエルは、自分の名前をよぶ声を耳にします。サムエルは、エリが自分をよんでいるのだと 思い、何が 必要なかと 走って行きます。

「わたしは よんで いない。もどつて、お休み。」と、エリは 言います。

すると、またもや サムエルは 自分をよぶ声を聞き、エリの元へ 行きます。さらに もう一度 同じことが 起こった時、エリは ついに サムエルに 言いました。「それは、神様が お前を よんでいるのだよ、サムエル。今度 よばれたら、こう 言いなさい。『主よ、お話してください。しもべは 聞いております。』」



サムエルが自分のベッドにもどると、またもやよび声がしたので、今度は、エリに言われたように返事をしました。神様はその夜サムエルに語られ、大切なメッセージを下されたのでした。



サムエルはまだ幼い少年でしたが、神様は彼に語られました。神様は、あなたに語ることもできます。大きな声ではないかもしれませんが、心の中で神様のささやく声を聞くことができるのです。その声は、あなたを導き、守らぎをもたらしてくれます。

以下は、イエス様の声を聞くための、4つの簡単なステップです。

1. イエス様に話しかける。必要なものをお願いしたり、知りたいことをたずねてみる。
2. イエス様が言われることを聞く。
3. イエス様を賛美する。
4. イエス様が言われたことを実行する。



¹新共同訳聖書、ルカによる福音書 6:31

心の中にささやきかける声に耳をかたむけたり、神様の言葉に書かれていることをすれば、毎日、神様の声を聞くことができます。立ち止まり、たずね、耳をかたむければいいのです。